



气象台ノート



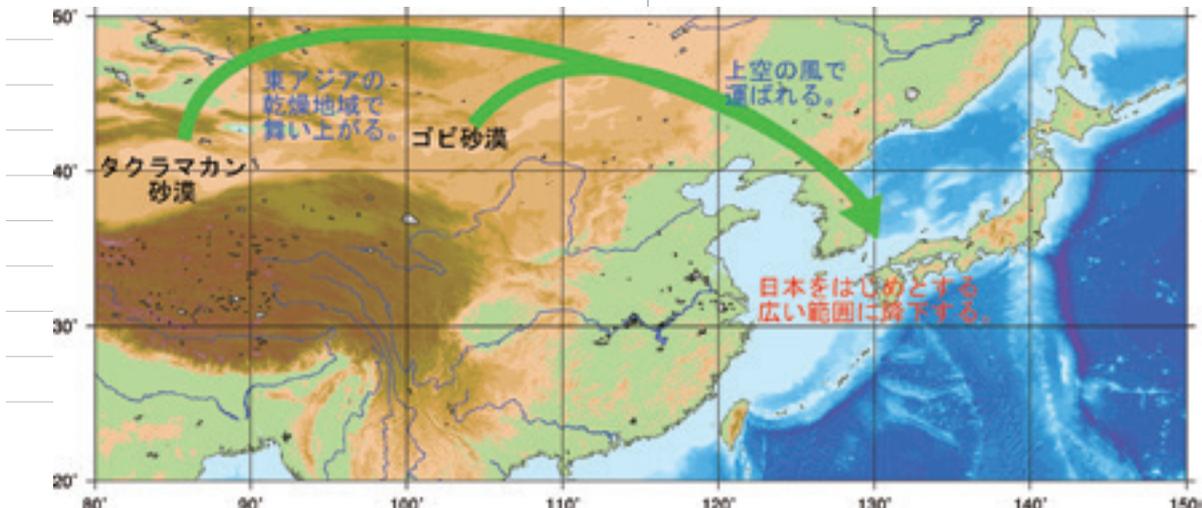
黄砂について

黄砂とは、ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠などの東アジアの砂漠から吹き上げられた多量の砂やちりが、上空の風によって運ばれ、浮遊しつつ降下する現象です。日本における黄砂現象は、春に観測されることが多い現象です。

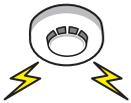
黄砂による影響として、航空機の離発着の影響や洗濯物などへの付着が挙げられます。そのため、黄砂が予想された場合には、洗濯物は外に干さない、車にはカバーをかけるなどの対策が必要です。

また、見通しのきかない場合には、交通障害が発生する恐れがありますので車の運転等に注意してください。

気象庁では、交通への支障や日常生活に広い範囲で影響を及ぼすような黄砂が観測された場合やスーパーコンピュータによる予想や天気図などから向こう24時間先までに影響を及ぼすような黄砂が予想された場合には、黄砂に関する情報を発表します。また、地表付近の黄砂濃度や大気中の黄砂の総量の分布を、黄砂のスーパーコンピュータによる予想で計算した黄砂解析予測図も発表しています。これらの情報も活用して、日常生活に役立ててください。



問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は3月末時点で全世帯数の92.7%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。



問い合わせ
胆振東部消防組合
消防署厚真支署
☎26-7119

就寝中の火災！逃げ遅れを防ぐために！

2階寝室で寝ていた居住者が、自室に設置した住宅用火災警報器の警報音で目を覚ますと、部屋中に煙が充満していた。階段下付近にある窓のカーテンが燃えていて、1階の居間にも煙が充満していたが、身の安全を優先して初期消火せず、1階和室で寝ていた家人を起こして避難し、119番通報した。

住宅用火災警報器は、就寝中の火災発生を知らせてくれます。今一度、住警器の設置や機器の点検をお願いします。